

# 景況れぼうと すみだ103

## 目次

1	区内中小企業の業況	..... 1
2	区内製造業の業況	..... 2
3	区内卸売業の業況	..... 4
4	区内小売業の業況	..... 5
5	区内サービス業の業況	..... 6
6	区内建設業の業況	..... 7
7	区内不動産業の業況	..... 8
8	特別調査	..... 9

### 調査対象とした区内事業所数と回収状況

	調査数	回収数
製造業	235	233
卸売業	68	67
小売業	93	92
サービス業	29	29
建設業	14	14
不動産業	19	19
合計	458	454

### 未回収の理由

倒産・廃業	3
移転・不在	1
調査拒否	0
取引解消	0

「景況れぼうとすみだ」は、一般社団法人東京都信用金庫協会が区内企業を対象に行った調査資料をもとに、墨田区が編集したものです。

発行月 = 平成26年3月

発行者 = 墨田区産業観光部産業経済課 ☎5608 - 6186 (直通)

平成25年10月～12月期 【第103号】

## 区内企業の取組事例

情報提供：すみだ中小企業センター

区内製造業の減少傾向は、より加速している。区の「産業活力再生基礎調査」において、廃業予定者が相当数いることが明らかになった。しかし「廃業」そのものを「敗者」として好ましくないように考えるのは、間違いである。「廃業」も立派な経営判断のひとつである。しっかりと事業計画の中に位置づけて「廃業」を行えば、自社だけではなく外部環境にもプラスの影響を与えることが出来る。

### (1) 感謝される「廃業」、しっかりと事業承継を行う

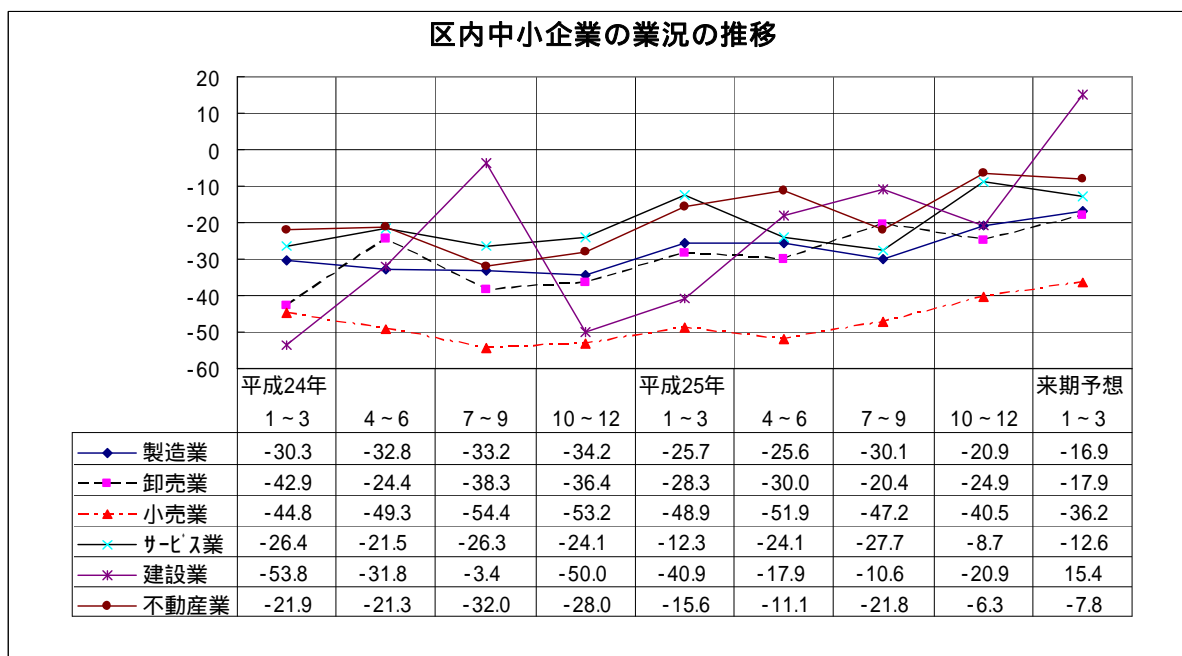
A社は区内で、金属加工を長年営んできた。息子はサラリーマンとなり、後継者はいない。経営者は自身が、70歳になったら会社をたたむと5年前に決め、仕事量を調整し、従業員の受け入れ先も確保するなど廃業準備を始めた。業績は決して悪い訳ではないが、ただこのまま続けるより、自社の顧客や取引先のことを考えると、もっと違う選択肢があると考えた。廃業の2年前に、同業他社で成長性があると見込んだ企業を顧客にそれとなく紹介し、取引先にも引き合わせた。廃業1年前には、取引金融機関を訪ねて、廃業する旨を報告し、了承を得た。そして廃業半年前には、客先へ挨拶に行き、A社で請けていた仕事は、以前に紹介した企業へ継続して発注するようお願いした。時には、紹介先企業と一緒に顧客へ挨拶回りをした。その結果、廃業すると決めた日には、顧客と紹介先企業、取引先に今までの事業をすべて移管することが出来たのである。感謝され、且ついくばくかの御礼も受けた。現在は、工場を息子夫婦との2世帯住宅に建て替え、孫との同居生活を楽しみにしている。

### (2) 廃業ではなく、強みを活かした事業転換

B社は機械加工を営む会社である。主に硬高度金属の機械加工を得意とし、それに特化した設備を揃えていた。そのため、設備だけを借りに来る企業もあり、硬高度の加工では、名の知れた企業であった。また、硬高度金属関係の仕事の紹介を求める発注案件も多く、同業の仲間で請負い可能なところを紹介するなど、商社的な業務が次第に増えていった。年齢を重ねるうちに、自身が製造業でこのまま頑張るより、先行きのことを考えれば一人でもできる商社機能に特化したほうが望ましいと考え、B社内の設備一切を売却することにした。古い機械であったにも関わらず、高額で売却することができた。今は作っていない機械が多く、ニッチな分野だったことが幸いした。さらに、空っぽになった工場の敷地内は基礎がしっかりしていることから、鋼材屋が資材置き場に使用して欲しいとの打診があり、今は貸倉庫としている。そして、今まで築きあげたネットワークと加工ノウハウを駆使して、硬高度金属の発注を受け、仲間の会社に振っている。「以前は体が続く限り、機械の前に立って頑張るつもりだったが、よく考えると急に倒れたりしたら、どうにもならない事態に陥ってしまい、お客さんに迷惑を掛けてしまう。製造業は廃業したが、商売はしっかりやっけていける。」と趣味の写真を自慢されながらにこやかに話されていた。

上記の事例から判ることは、経営とは計画であるということだ。計画的に実行することは、自社のためだけではなく、顧客や取引先のためにもなる。計画的な「廃業」であれば、顧客や取引先の理解や協力を得られ、迷惑を掛けるどころかプラスの影響を与えることすら出来るのである。さらに、計画の中に自身の人生プランを併せて考えて行うことができれば、ハッピーリタイアや更なる転進を図る事を可能にすると言えるのであろう。

# 1 区内中小企業の業況



平成 25 年 1 0 月～1 2 月期の区内中小企業の業況は、製造業、小売業、サービス業、不動産業は、減少傾向にあるものの悪化幅が縮小し、徐々に改善してきているという結果となった。それに対して、卸売業、建設業においては、減少傾向をやや強めて推移している。

業種別に見ると、製造業は依然として減少傾向にあるものの、今期は前期に比べ悪化幅の大幅な縮小が見られた。来期の業況においても、悪化幅は縮小すると予想される。

卸売業は、前期に悪化幅の縮小が見られたが、今期は前期に比べ悪化幅がやや拡大した。しかし、来期の業況においては、悪化幅は縮小すると予想される。

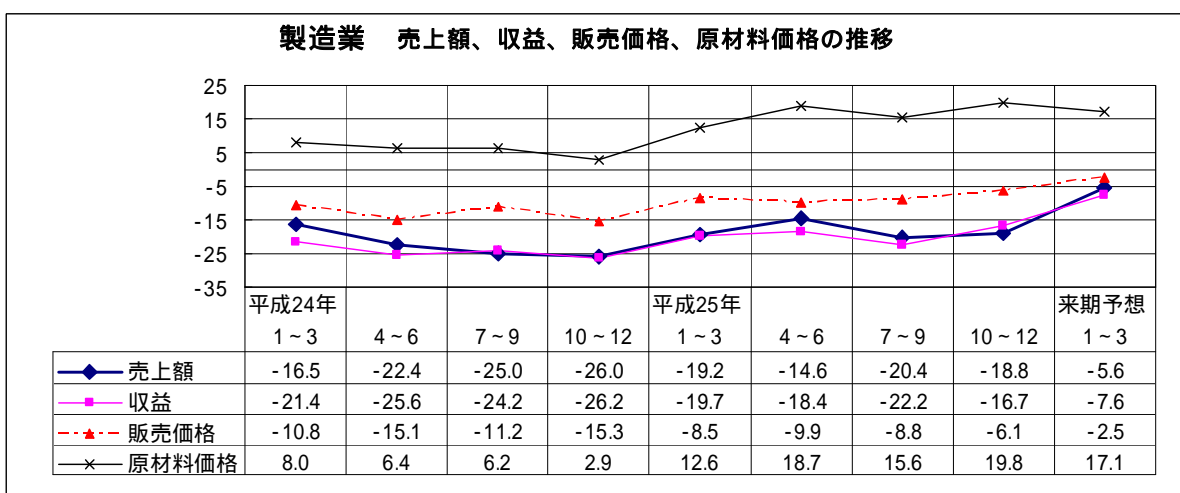
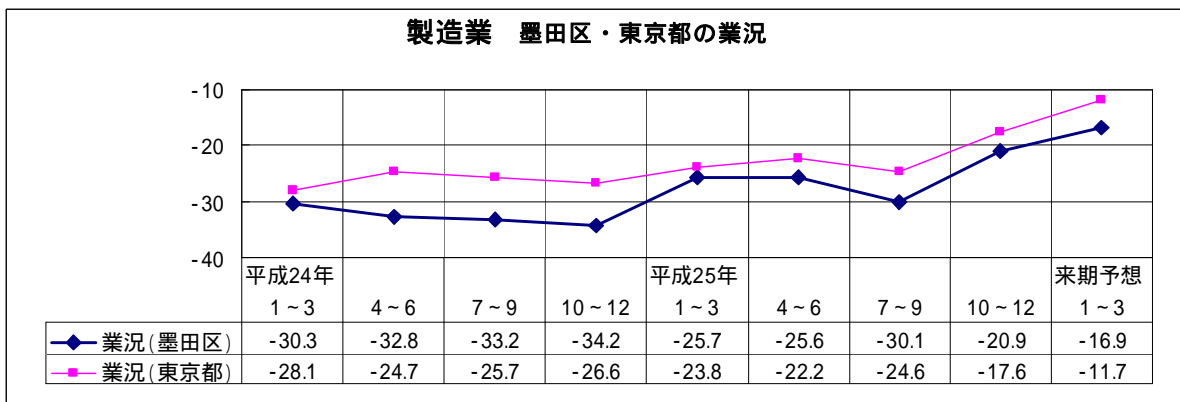
小売業は、前期に引続き水面下であるものの、今期は厳しさが和らいだ。来期においても、悪化幅が縮小すると見られる。

サービス業は、前期と比較して、大幅に悪化幅が縮小した。しかし来期においては、再び業況感が落ち込むことが予想される。

建設業は、前期は水面下ながら悪化幅が縮小したが、今期においては悪化傾向を強めた。来期は、悪化傾向に歯止めがかかり、減少傾向から好調に転じることが予想される。

不動産業は、前期に引続き水面下であるものの、今期は悪化幅が大幅に縮小した。来期においては、業況感がやや落ち込むことが予想される。

## 2 区内製造業の業況

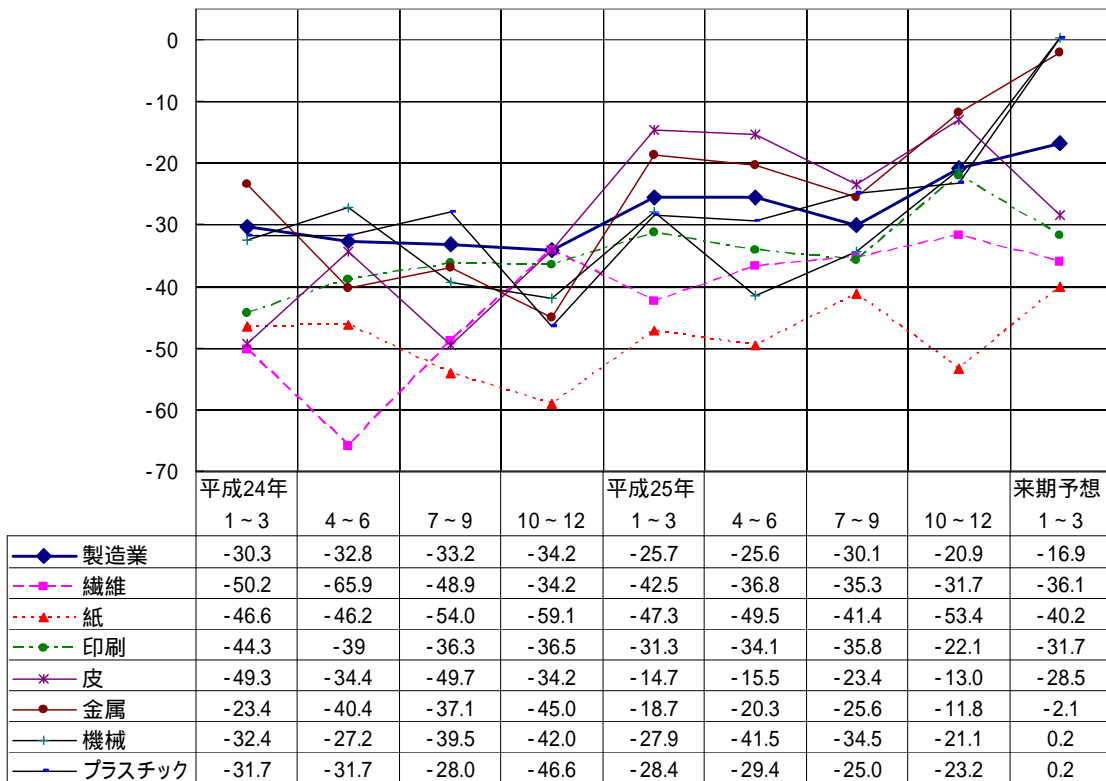


区内製造業の業況は、前期と比較して、悪化幅が大きく縮小した。来期は更に悪化幅が縮小することが予想される。傾向としては、都内製造業に比べ低い水準にあるものの、引き続き減少傾向は改善することが予想される。

今期の原材料価格は、前期に比べて上昇傾向を強めている。また、販売価格は前期に引き続き、やや厳しさが和らいだ。売上額と収益はともに、前期と比較して減少・減益幅が縮小した。

全体的な傾向としては、来期の原材料価格は上昇が弱まり、販売価格は厳しさが和らぐことが予想される。また、売上額・収益については、今期と比較して減少・減益幅が大幅に縮小し、水面下ながらも改善の傾向にあると予想される。

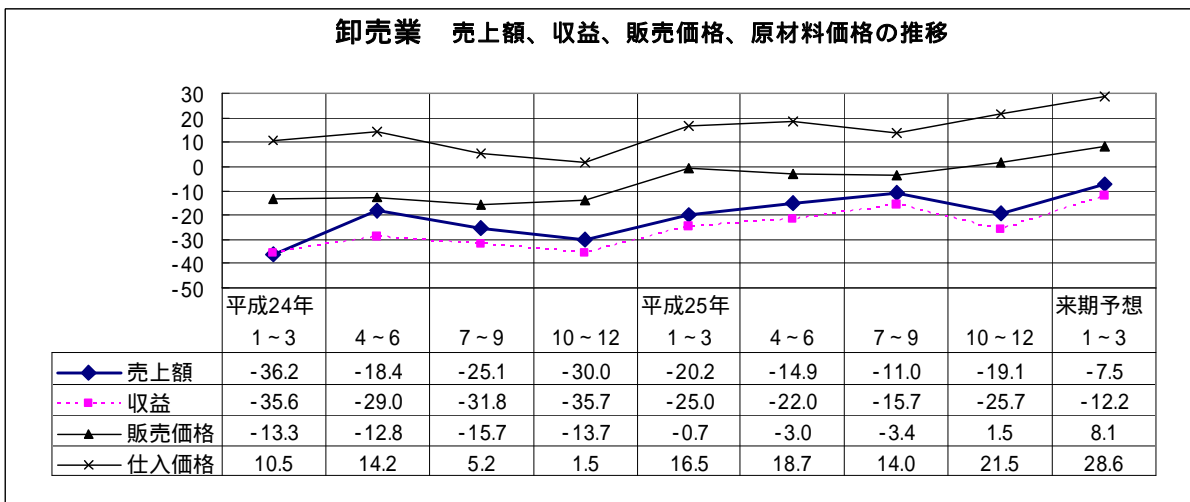
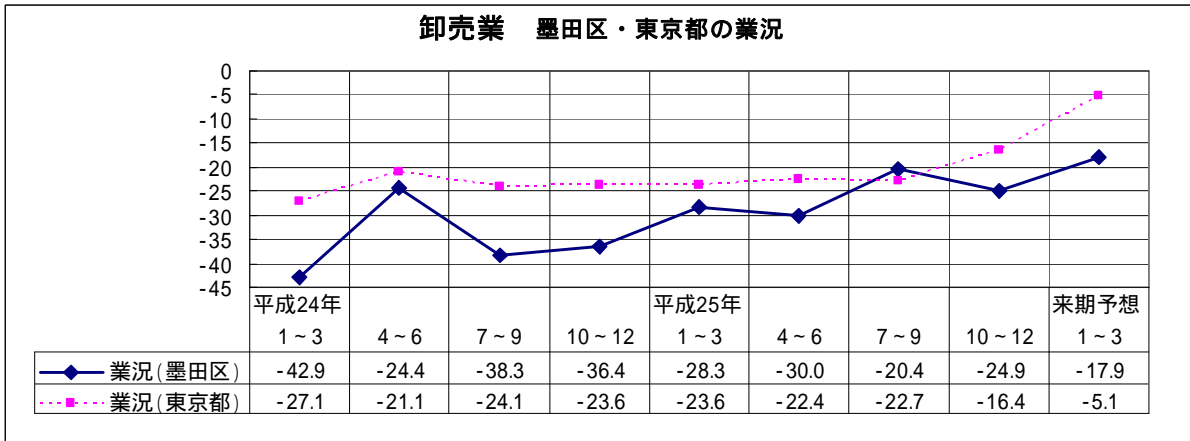
### 製造業 業種別業況の推移



区内製造業の業況を業種別に見ると、繊維（繊維工業、衣服・その他繊維製品）印刷（出版、印刷、製版、製本業）皮（なめし皮・同製品・毛皮）金属（金属プレス、メッキ・彫刻、熱処理業）機械（一般機械器具、金型）プラスチック（プラスチック製品）は、水面下ながら今期は厳しさが和らいだ。来期において、繊維（繊維工業、衣服・その他繊維製品）印刷（出版、印刷、製版、製本業）皮（なめし皮・同製品・毛皮）は、悪化幅が拡大すると予想される。また、金属（金属プレス、メッキ・彫刻、熱処理業）は、引き続き厳しさが和らぐことが予想される。機械（一般機械器具、金型）プラスチック（プラスチック製品）は、来期において好調に転じることが予想される。

それに対して、紙（パルプ・紙、紙加工品）は、今期において悪化幅が拡大したが、来期においては、悪化幅が縮小すると予想される。

### 3 区内卸売業の業況

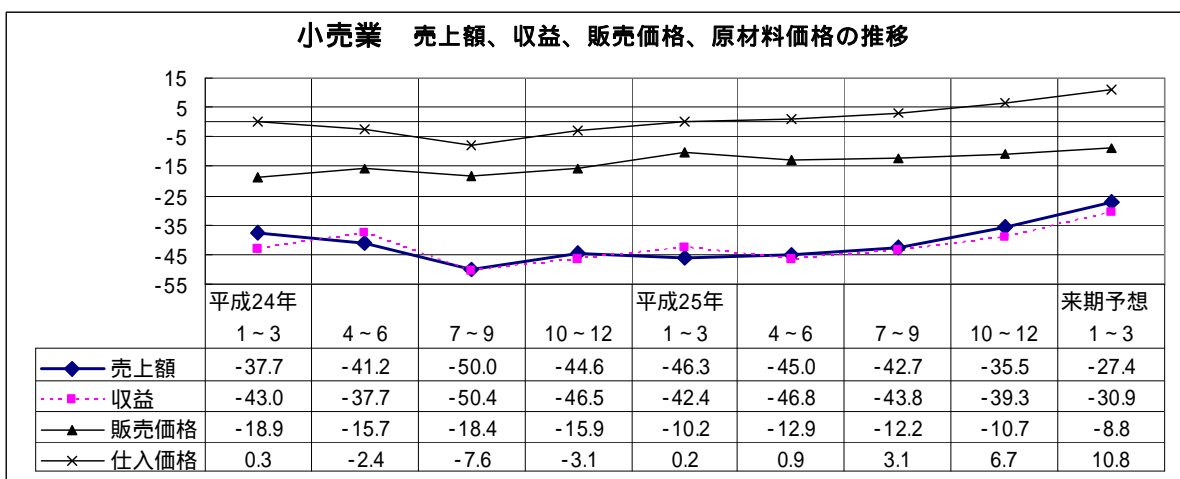
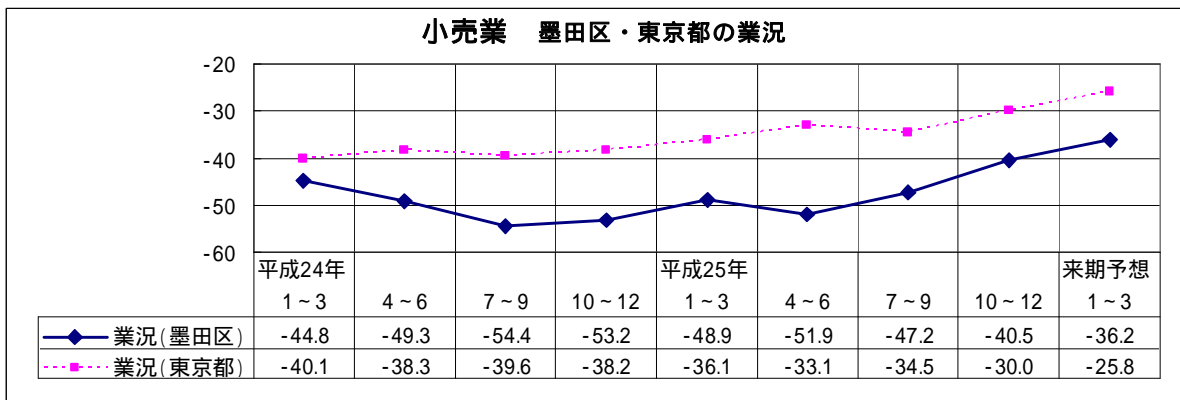


区内卸売業の業況は、前期に比べ悪化幅が拡大したが、来期は今期同様に水面下にあるものの悪化幅が縮小することが予想される。

今期の仕入価格は、前期に比べ上昇が強まった。販売価格は今期において好転したが、売上額・収益ともに減少・減益幅が拡大した。

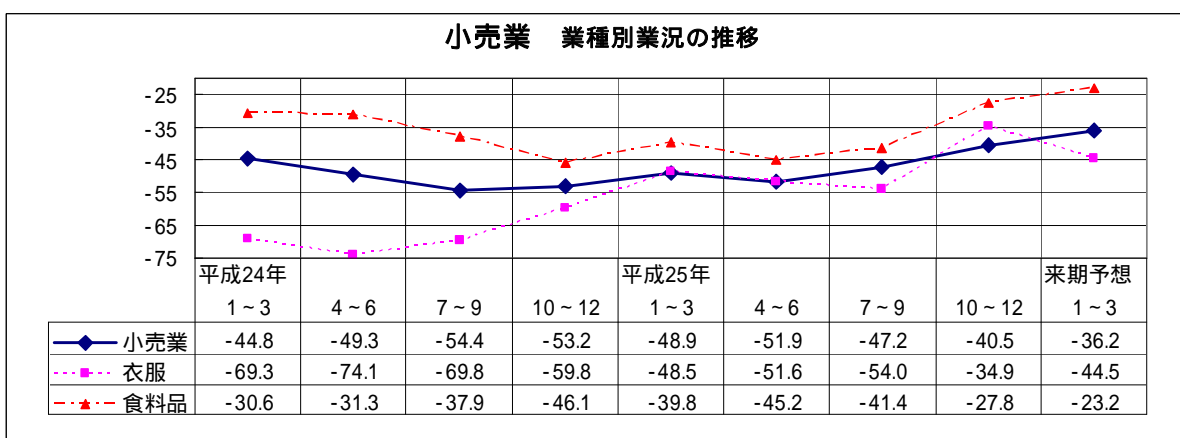
全体的な傾向としては、来期の仕入価格は今期に引続き上昇が強まり、販売価格においても上昇傾向を強めて推移すると予想される。来期の売上額・収益ともに、水面下ながら悪化幅が大幅に縮小することが予想される。

## 4 区内小売業の業況



区内小売業の業況は、今期は減少傾向ながらもやや明るさが見え、来期においても引き続き厳しさが和らぐと予想される。全体的な傾向としては、都内小売業に比べると低い水準ではあるが、ほぼ同様の水準で推移していくと予想される。

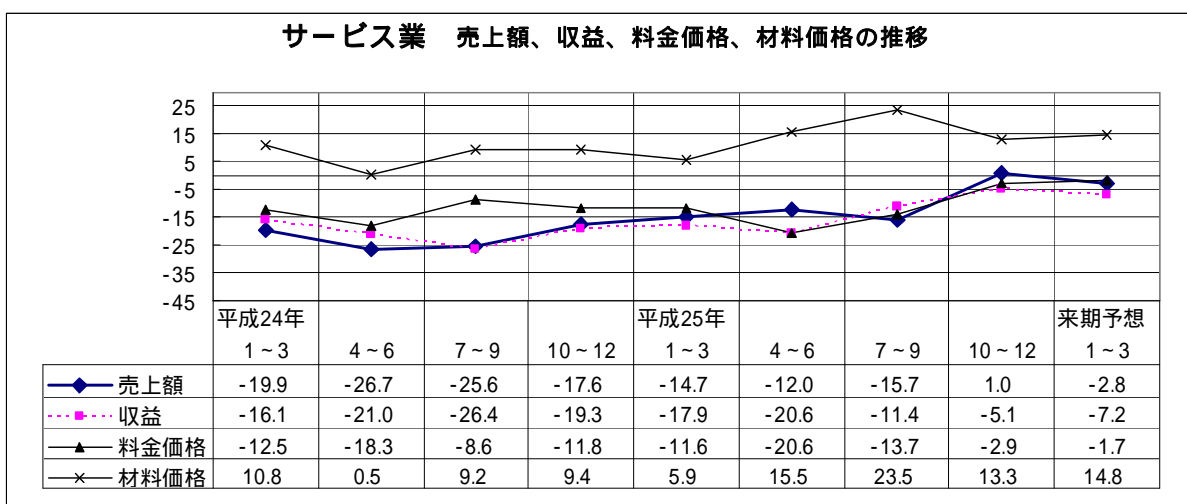
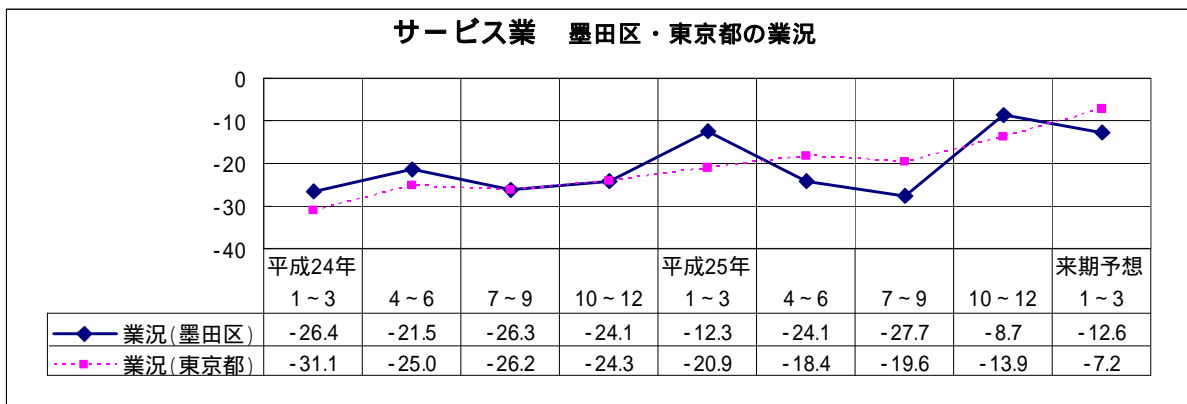
今期の仕入価格は上昇が強まり、来期も上昇傾向を強めて推移すると予想される。今期の販売価格は厳しさがやや和らぎ、来期はさらに厳しさが和らぐと予想される。今期の売上額、収益は水面下ながら減少・減益幅が縮小し、来期も厳しさが和らぐと予想される。



区内小売業の業種別業況は、衣服(呉服、身の回りの品)は水面下ながら持ち直したが、来期は再び厳しさを増すと予想される。食料品(飲食料品)は、水面下ながら大幅に改善され、来期も減少傾向がやや改善すると予想される。



## 5 区内サービス業の業況

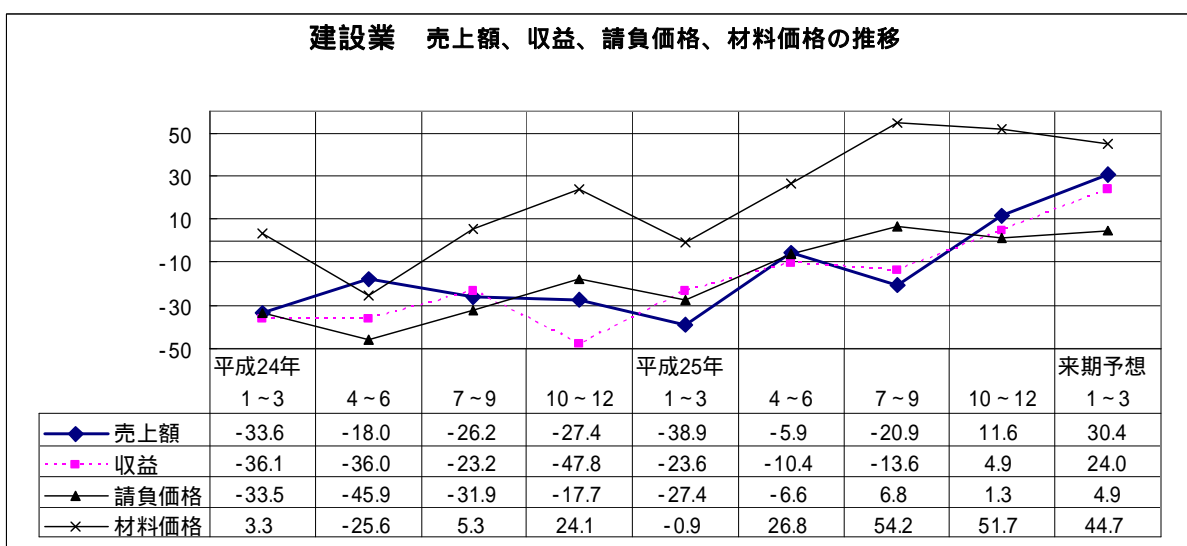
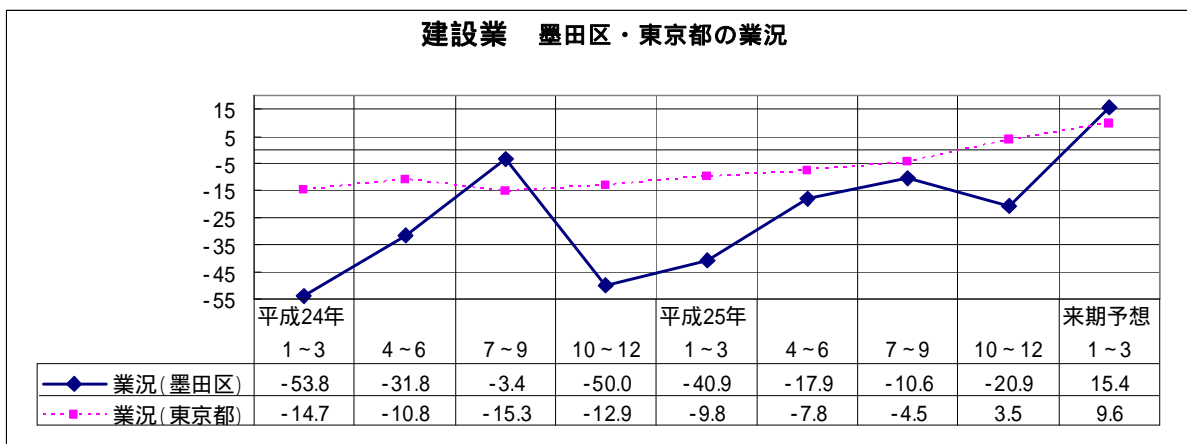


区内サービス業の業況は、水面下ながら大幅に改善した。来期は再び業況感が落ち込むことが予想される。全体的な傾向としては、都内サービス業に比べて今期はやや高い水準にあるが、来期には業況感が落ち込み、都内サービス業に対して低い水準となることが予想される。

今期の材料価格は、上昇傾向が大きく弱まった。料金価格は未だ水面下にあるものの大きく改善された。売上額は今期において好転に転じ、収益は前期に比べて減益幅が縮小した。来期は、材料価格の上昇傾向が再び強まり、料金価格は下降幅がさらに縮小すると予想される。来期の売上額は再び水面下に落ち込み、収益は今期に比べて減益幅がやや拡大することが予想される。



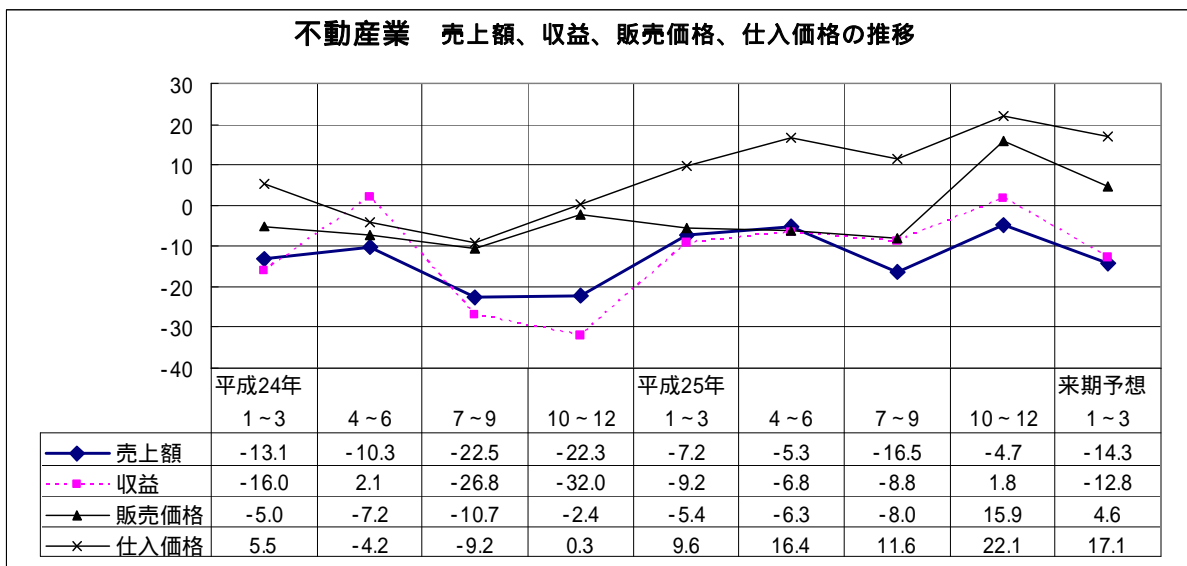
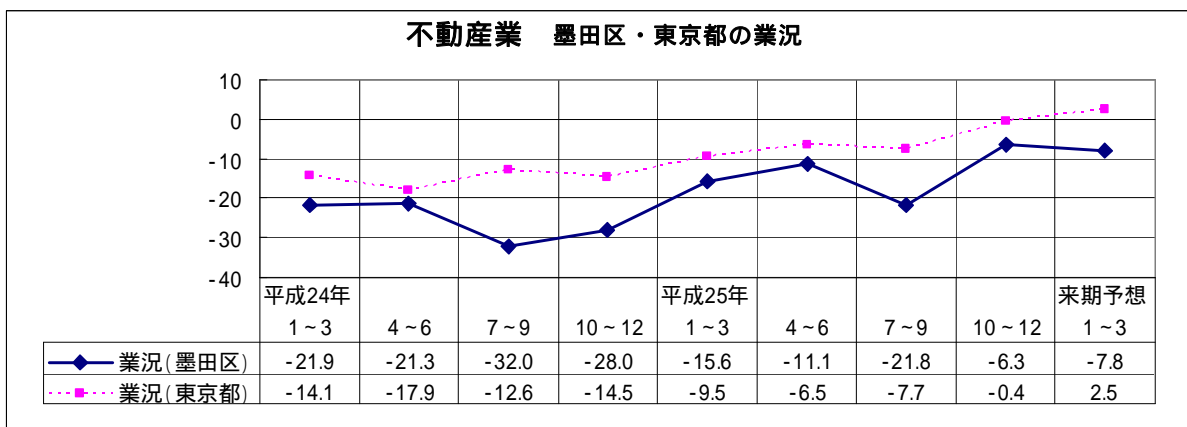
## 6 区内建設業の業況



区内建設業の業況は、前期には改善傾向が見えたが、今期においては悪化傾向を強めている。来期においては、悪化傾向に歯止めがかかり、減少傾向から回復に転じることが予想される。

今期の材料価格は上昇がやや弱まり、来期においては、上昇傾向がさらに弱まることが予想される。今期の請負価格は上昇幅が縮小したが、来期には上昇幅が今期に比べて、やや拡大することが予想される。売上額は、前期に減少幅が拡大したが、今期は水面下を脱して好転した。来期においても、売上額はさらに好調さを強めることが予想される。収益においては、前期にやや低迷していたが、今期は増加傾向に転じた。来期の収益は、増加傾向を大きく強めることが予想される。

## 7 区内不動産業の業況



区内不動産業の業況は、前期において悪化幅が拡大したが、今期は水面下ながら大きく改善した。来期も今期に比べやや落ち込むが、ほぼ同様の水準で推移することが予想される。全体的な傾向としては、都内不動産業より低い水準ではあるが、水面下ながら、ほぼ同様の水準で推移していくと予想される。

今期の仕入価格は前期に比べ大幅に上昇したが、来期においては上昇幅がやや縮小することが予想される。今期の販売価格は大幅に上昇し、好転した。来期においては上昇が弱まることが予想される。

今期の売上額は前期に比べ、減少幅が大幅に縮小したが、来期においては減少傾向を強め、低迷することが予想される。収益においては、今期に増加傾向に転じたが、来期には減益幅が拡大し、再び水面下に落ち込むことが予想される。

## 8 特別調査（平成26年の経営見通し）

平成25年12月上旬調査

①平成26年の日本の経営見通し

		回答数	非常に良い		良い		やや良い		普通		やや悪い		悪い		非常に悪い	
総数		444	12	2.7	10	2.3	68	15.3	190	42.8	100	22.5	52	11.7	12	2.7
業種	製造業	229	7	3.1	7	3.1	31	13.5	99	43.2	54	23.6	25	10.9	6	2.6
	卸売業	66	2	3.0	0	-	12	18.2	33	50.0	12	18.2	6	9.1	1	1.5
	小売業	88	3	3.4	1	1.1	10	11.4	31	35.2	19	21.6	19	21.6	5	5.7
	サービス業	28	0	-	1	3.6	4	14.3	17	60.7	6	21.4	0	-	0	-
	建設業	14	0	-	0	-	5	35.7	4	28.6	3	21.4	2	14.3	0	-
	不動産業	19	0	-	1	5.3	6	31.6	6	31.6	6	31.6	0	-	0	-

②平成26年の自社経営の見通し

		回答数	非常に良い		良い		やや良い		普通		やや悪い		悪い		非常に悪い	
総数		444	9	2.0	12	2.7	45	10.1	219	49.3	105	23.6	47	10.6	7	1.6
業種	製造業	229	5	2.2	7	3.1	26	11.4	115	50.2	50	21.8	24	10.5	2	0.9
	卸売業	66	2	3.0	1	1.5	6	9.1	38	57.6	15	22.7	4	6.1	0	-
	小売業	88	2	2.3	1	1.1	2	2.3	36	40.9	25	28.4	17	19.3	5	5.7
	サービス業	28	0	-	1	3.6	4	14.3	18	64.3	4	14.3	1	3.6	0	-
	建設業	14	0	-	1	7.1	4	28.6	3	21.4	5	35.7	1	7.1	0	-
	不動産業	19	0	-	1	5.3	3	15.8	9	47.4	6	31.6	0	-	0	-

③平成26年売上額対前年比伸び率

		回答数	30%以上の増加		20~29%の増加		10~19%の増加		10%未満の増加		変わらない		10%未満の減少		10~19%の減少		20~29%の減少		30%以上の減少		特におい	
総数		444	11	2.5	7	1.6	29	6.5	52	11.7	230	51.8	71	16.0	33	7.4	4	0.9	7	1.6	157	34.6
業種	製造業	229	7	3.1	3	1.3	17	7.4	29	12.7	121	52.8	33	14.4	17	7.4	1	0.4	1	0.4	68	29.1
	卸売業	66	2	3.0	2	3.0	2	3.0	10	15.2	33	50.0	11	16.7	6	9.1	0	-	0	-	17	25.0
	小売業	88	2	2.3	1	1.1	3	3.4	5	5.7	42	47.7	19	21.6	8	9.1	3	3.4	5	5.7	42	44.2
	サービス業	28	0	-	1	3.6	2	7.1	3	10.7	18	64.3	4	14.3	0	-	0	-	0	-	14	50.0
	建設業	14	0	-	0	-	3	21.4	4	28.6	5	35.7	0	-	1	7.1	0	-	1	7.1	4	36.4
	不動産業	19	0	-	0	-	2	10.5	1	5.3	11	57.9	4	21.1	1	5.3	0	-	0	-	12	66.7

④自社の業況が上向く転換点

		回答数	すでに上向いている		6か月以内		1年後		2年後		3年後		3年超		業況改善の見通しは立たない	
総数		441	32	7.3	23	5.2	70	15.9	33	7.5	67	15.2	59	13.4	157	35.6
業 種	製造業	227	13	5.7	13	5.7	41	18.1	19	8.4	36	15.9	33	14.5	72	31.7
	卸売業	66	9	13.6	5	7.6	15	22.7	3	4.5	7	10.6	12	18.2	15	22.7
	小売業	88	4	4.5	1	1.1	9	10.2	6	6.8	7	8.0	12	13.6	49	55.7
	サービス業	28	1	3.6	4	14.3	1	3.6	1	3.6	7	25.0	2	7.1	12	42.9
	建設業	14	2	14.3	0	-	2	14.3	1	7.1	6	42.9	0	-	3	21.4
	不動産業	18	3	16.7	0	-	2	11.1	3	16.7	4	22.2	0	-	6	33.3

⑤東京オリンピック開催決定による影響や期待

		回答数	すでに直接的な影響がある		すでに間接的な影響がある		今後の直接的な影響に期待している		今後の間接的な影響に期待している		どちらともいえない		あまり期待していない		全く期待していない		その他	
総数		444	10	2.3	8	1.8	59	13.3	73	16.4	127	28.6	108	24.3	59	13.3	0	-
業 種	製造業	229	5	2.2	3	1.3	32	14.0	35	15.3	77	33.6	57	24.9	20	8.7	0	-
	卸売業	66	1	1.5	4	6.1	16	24.2	10	15.2	15	22.7	14	21.2	6	9.1	0	-
	小売業	88	3	3.4	0	-	5	5.7	17	19.3	19	21.6	23	26.1	21	23.9	0	-
	サービス業	28	0	-	0	-	1	3.6	2	7.1	6	21.4	8	28.6	11	39.3	0	-
	建設業	14	1	7.1	0	-	3	21.4	5	35.7	4	28.6	1	7.1	0	-	0	-
	不動産業	19	0	-	1	5.3	2	10.5	4	21.1	6	31.6	5	26.3	1	5.3	0	-